

令和5年度東京都発達障害者支援体制整備推進事業 発達障害者相談支援スキルアップ研修

発達障害のある人々への支援の実際 ～支援者としてのあり方を振り返る～ 実地研修Ⅰ・実地研修Ⅱ

発達障害がある本人や家族に関わる支援者は、支援の出発点となる相談機能の強化が求められています。東京都においては、発達障害者支援体制整備推進事業の一環として、区市町村における相談・療育支援の現場で中核を担う人材の確保と育成を目的に、今年度もシリーズで実践研修を企画しています。

今回、発達障害児・者の支援を行っている児童発達支援センターと生活介護事業所の見学と講義等を通して、支援者としての在り方を振り返る研修を企画いたしました。皆様の奮ってのご参加をお待ちしています。

- 主催：東京都福祉保健局、社会福祉法人 嬉泉
- 対象：区市町村及び発達障害に関わる支援機関において相談支援業務等の中核を担う職員
- 定員：各研修 10名（要予約） ■参加費：無料

	日程／場所	研修内容
実地研修Ⅰ	日程：2024年2月28日（水） 10:00-12:00 場所：社会福祉法人 嬉泉 おおらか学園 （子どもの生活研究所内） 世田谷区船橋 1-30-9	★成人期における知的障害を伴う自閉症の人への支援の実際 ～通所施設の本人支援と家族支援の実際を通して～ おおらか学園（生活介護事業所）の取り組み【講義、見学】 講師：沼倉 実（おおらか学園園長）
実地研修Ⅱ	日程：2024年2月29日（木） 10:00-12:30 場所：社会福祉法人 嬉泉 めばえ学園 （子どもの生活研究所内） 世田谷区船橋 1-30-9	★乳幼児期における発達障害の子どもへの支援の実際 ～児童発達支援センターにおける本人支援と家族支援の実際を通して～ めばえ学園の取り組み【講義、見学及び映像視聴】 講師：坂田 由紀子（めばえ学園園長）

■申込方法：メール [kenshu-s@kisenfukushi.com] にて、(社福) 嬉泉 子どもの生活研究所まで
(その他の申込方法をご希望の方は、下記までお問合せください)

■問合せ先：(社福) 嬉泉子どもの生活研究所（法人本部）

TEL 03-3426-2323 / メール: kenshu-s@kisenfukushi.com

★定員になり次第、受付を締め切ります。受講の可否については電話かメールにてご連絡致します。

..... 申込書

- ① 受講研修名 _____
- ② 名前：
ふりがな _____
- ③ 勤務地（地域） _____ 区・市・町・村
- ④ 所属部署・担当係： _____ （職種： _____）
- ⑤ 連絡（勤務）先 TEL： _____ / FAX： _____
メールアドレス(ご連絡用)： _____
- ⑥ 発達障害にかかわる相談支援等経験： あり（経験年数： _____年） ・ なし
- ⑦ 参加希望： ご希望の研修を○で選択ください。

※注意：各学園は同じ建物内に併設していますが、日程・内容が異なります。



実地研修Ⅰ（おおらか学園）2/28

実地研修Ⅱ（めばえ学園）2/29